

【監視・コントロールプロセス群】

「統合」はプロセス全体を貫く知識エリア。
 スコープ、時間、コスト、品質のどれか一つでは無く、全体としての最適解を考えます



統合

4.5 プロジェクト作業の監視・コントロール

4.6 統合変更管理

プロセスが正しく実行されているかどうかを監視し、コントロールする

非常に重要なプロセス。プロジェクト計画はほぼ例外なくならぬ変更要求に直面する。なぜなら、プロジェクトには数百、数千もの変数が存在し、相互のプロセスはお互いに関連し、さらにその関係は、時間とともに移りゆくものだから。

➡ であれば、変わることを前提に、変更管理すれば良い

スコープ

5.5 スコープの妥当性評価

5.6 スコープのコントロール

スコープに変更が発生していないかチェックする(例)
 当初は受注機能だけだったのに、在庫照会機能まで追加された・・・

もしなにかが変わったら？
 ➡ スコープのコントロールが必要

スケジュール

6.6 スケジュールのコントロール

スケジュールの遅延が発生したら？
 ➡ スケジュールのコントロールが必要

コスト

7.4 コストのコントロール

精緻なコストの見積、資源マネジメントの計画、調達の実施、ところが、実行したらコストが計画を上回った？
 ➡ コストのコントロールが必要

品質

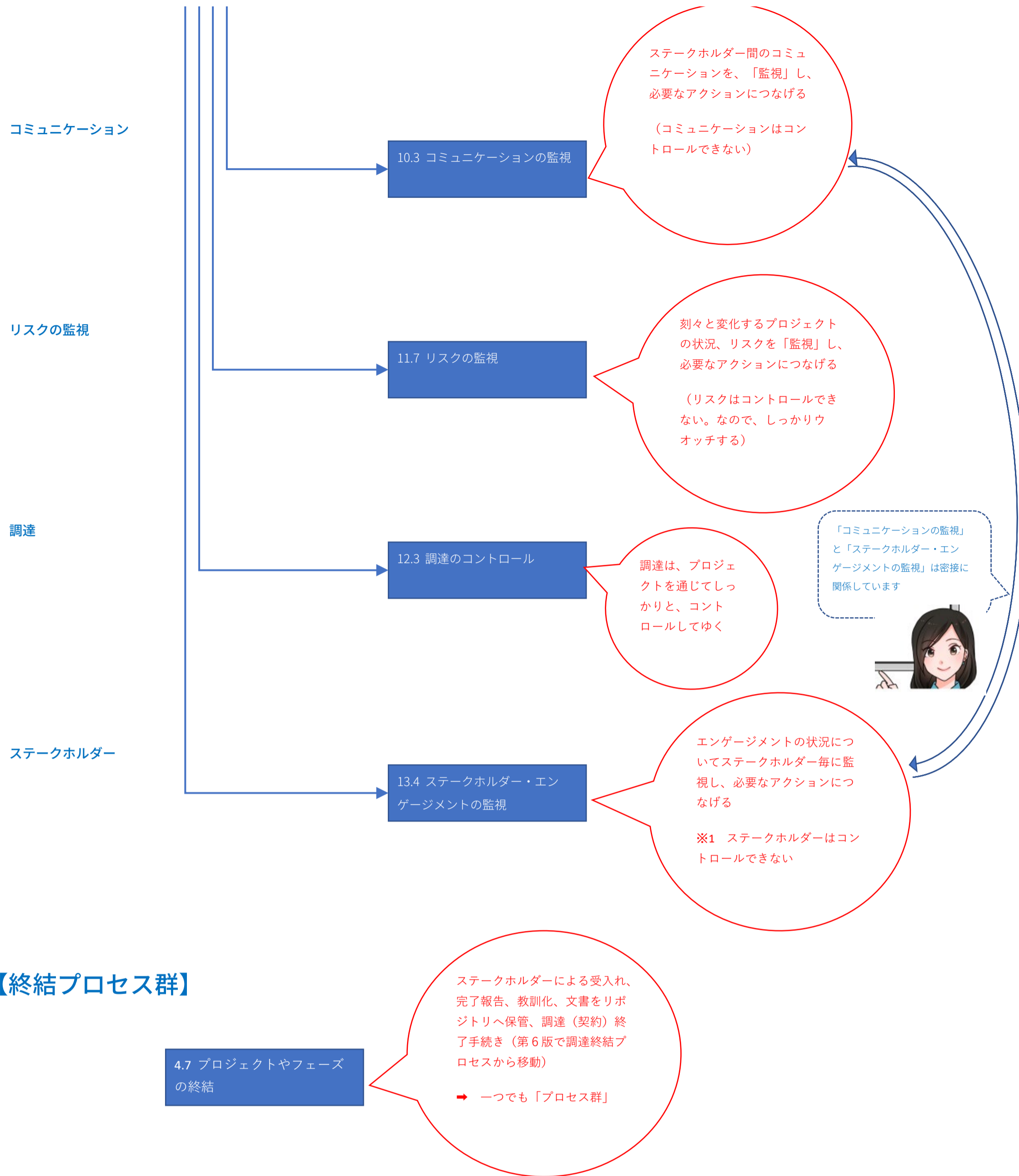
8.3 品質のコントロール

成果物やプロセスの品質が、計画どおりに実行、実装されていなかったら？
 ➡ 品質のコントロール

資源

9.6 資源のコントロール

人的資源+物的資源を対象に実施。
 より多くの資源が必要か、資源が余っているなら返却しプロジェクト採算面からコスト負担を軽減・・・



※1

X1.21 第13章—プロジェクト・ステークホルダー・マネジメントの変更
p.650 中略 — 「プロジェクト・マネジャーがステークホルダーをコントロールすることはほとんど不可能であるため、ステークホルダー・エンゲージメントのコントロールは、ステークホルダー・エンゲージメントの監視へ改名された。」

X1.21 SECTION 13 -- PROJECT STAKEHOLDER MANAGEMENT CHANGES

Because project managers rarely, if ever, have the ability to control stakeholders, Control Stakeholder Engagement was renamed to Monitor Stakeholder Engagement.